

# 福島第一原子力発電所の状況

2015年12月22日  
東京電力株式会社

## < 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (12/22 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約2.6 m <sup>3</sup> /h	19.0 °C	0.79 kPa g	A系： 0.01 vol%
		炉心スプレイ系：約1.9 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.00 vol%
2号機	淡水 注入中	給水系：約1.9 m <sup>3</sup> /h	23.7 °C	3.84 kPa g	A系： 0.06 vol%
		炉心スプレイ系：約2.5 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.05 vol%
3号機	淡水 注入中	給水系：約2.0 m <sup>3</sup> /h	22.2 °C	0.27 kPa g	A系： 0.08 vol%
		炉心スプレイ系：約2.3 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.05 vol%

## < 2. 使用済燃料プール(SFP)の状況 > (12/22 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	15.2 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	28.7 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	21.8 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	10.4 °C

※ 各号機 SFP および原子炉ウェルヘビドラジンの注入を適宜実施。

## < 3. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (12/22 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多 核種 除去設備
運転 状況	運転中*1	運転中*1	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2

\*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 \*2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

## < 4. その他 >

・2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。

2015/4/30 12:00～ ブライン(不凍液)循環設備の健全性や地下水の流れによる影響等の確認のため1～4号機建屋の山側(18箇所)を対象に試験凍結を開始。

・2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。

・2015/12/21 2号機および3号機原子炉格納容器ガス管理設備については、信頼性向上を目的に、配管の一部に使用しているフレキシブルチューブおよび樹脂製ホースの鋼管化作業を行っている。当該作業では、必要に応じて設備の停止となるので、設備停止中は特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第24条の表24-1に定める運転上の制限「原子炉格納容器ガス管理設備の放射線検出器が1チャンネル動作可能であること」を満足しない状態となることから、実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し、計画的に運転上の制限外に移行して作業を実施する。3号機原子炉格納容器ガス管理設備については12/21 9:36から作業を開始。作業が終了したことから同日14:54に原子炉格納容器ガス管理設備を起動。その後、設備の動作確認において異常がないこと、および短半減期核種の指示値に有意な変動がないことから、同日17:50に実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)の適用を解除。なお、当該設備の停止期間にお

ける関連監視パラメータについては、異常はない。

#### 【1号機原子炉建屋カバー解体作業】

1号機原子炉建屋カバー（以下、建屋カバー）解体工事に向けて準備工事を開始。

5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストの値に有意な変動なし。

7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。

7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。

#### 【サブドレン他水処理施設の状況】

・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。

9/17～サブドレン他水処理施設による地下水のくみ上げについて、昼間のみの間欠運転から24時間連続運転に切り替え実施。

・一時貯水タンクAの当社および第三者機関による分析結果[採取日 12/12]については同等の値であり、共に運用目標値を満足していることを確認。12/21 10:11～16:52 に 955m<sup>3</sup> 海洋へ排水。

#### 【地下水バイパス揚水井の状況】

・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。

・一時貯留タンクグループ3の当社および第三者機関による分析結果[採取日 12/10]は同等の値であり、ともに運用目標値を満足していることを確認したため、12/23 に排水予定。

#### 【1～3号機放水路の状況】

※1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム137の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。

<最新のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### 【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】

<K排水路排水口のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### 【H4,H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

<H4エリア周辺のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

<H6エリア周辺のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

<福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### 【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】

<地下水観測孔・海水サンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### 【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

<地下貯水槽サンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以上